

🏠 在宅ゆい丸センターってなに? 🏠

沖縄県は、4人に1人が高齢者の「超高齢社会」となっており、2040年頃まで増加する言われていますが、だれもが自分らしく過ごし続けられる地域づくりが大切です。

在宅ゆい丸センターでは、医療と介護の両方を必要とする状態の高齢者が住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができるよう、市町村と連携して医療・介護・福祉をつなぐ支援活動を行っています。主な活動内容は内側をご覧ください!

- ・沖縄市
- ・うるま市
- ・宜野湾市
- ・西原町
- ・中城村
- ・北中城村
- ・嘉手納町
- ・北谷町
- ・読谷村
- ・宜野座村
- ・金武町
- ・恩納村

12の市町村から委託を受けて、在宅医療・介護連携推進事業を実施しています。

🏠 医療介護連携に関する相談窓口 🏠

たとえば、こんな相談を受けています!

地域住民の皆様

- ・介護サービスを利用したいけどどこに相談したらいいの?
- ・通院が難しくなってきたので自宅に来てくれる先生を探したい。
- ・介護の制度やサービスのことが分からないので教えてほしい
- ・在宅治療で困ったときはどこに相談したらいいの?
- ・最期を自宅で看取りたいのだけど、どうしたらいい?



医療関係者・介護関係者

- ・患者、利用者さんへ訪問診療を行っている診療所へ繋がりたい。
- ・医療処置や看取りの対応が可能な介護施設を探している
- ・介護施設で看取りの体制を整えるにはどうしたらいいの?
- ・患者、利用者さんの自宅近くの訪問系サービスはどこがあるの?



／など、お気軽にご相談ください!

大切な人の想いによりそいたい



在宅ゆい丸センター

一般社団法人中部地区医師会
在宅医療・介護連携推進事業

～地域の人と人をつなぐ活動～

🇨🇷 医療と介護が必要な地域住民の皆様とそれを支援する医療・介護関係者の皆様にサポートします



活動拠点

- 恩納村
- 読谷村
- 嘉手納町
- 北谷町
- 宜野湾市
- 宜野座村
- 金武町
- うるま市
- 沖縄市
- 北中城村
- 中城村
- 西原町

上記12市町村から委託を受けて活動しています

プロフィール
ゆい丸君

誕生日: 11月30日
身長: 88cm
体重: 8kg
年齢: 8才

ゆい丸君の由来

沖縄の在宅を支えたい

【連携・支援・輪】
助け合いの
ゆいま〜るポーズ

僕の体は生命の源
沖縄の青い海からなんだ

十字は医療
ハートは介護
医療と介護
を繋げていくよ



一般社団法人中部地区医師会
在宅医療・介護連携推進事業

在宅ゆい丸センター

お気軽にお問い合わせください!

☎ 098-921-2357

〒904-0006
沖縄県沖縄市八重島2丁目11番12号

<http://zaitaku.chubu-ishikai.or.jp/>



当センターの主な活動内容



地域住民への普及啓発

住み慣れた場所で自分らしい生活を送るためには、「何が大事?」「どんな備えが必要?」「考えて」おく事は?



【アニメーション動画配信中】



↑ 講演会の開催、冊子・動画の作成などを通して地域住民の皆さんへ普及啓発を行っています。



↑ お近くの役所、地域包括支援センターで配布しています。



医療・介護関係者への研修



↑ 医療・介護関係者のスムーズな連携を支援するため、資質向上を図るため、地域課題に応じたテーマの研修会を開催しています。



【DVD貸出研修やってます】
施設内研修にご活用ください。申請方法はお問い合わせください。



相談支援

医療・介護関係者や地域住民の皆様からの、医療や介護に関する相談を受付けています。

詳しくは、裏表紙をご覧ください!
098-921-2357



地域資源の把握 情報提供

インターネット上で「医療・介護おたすけマップ」を運用し、地域の医療機関や介護事業所などの情報を提供しています。



【医療・介護おたすけマップ】



医療・介護おたすけマップ 検索

※詳細情報の登録のご協力をお願いいたします。



医療・介護関係者の連携支援

スムーズに連携できるようツールを作成したり、ホームページ上でさまざまな情報発信を行うなど、医療・介護関係者が連携して地域住民を支えるための支援活動を行っています。



在宅ゆい丸センター 検索



【センターHP】



【情報メールを購読する】

みんなで支え合う地域の目指す姿

地域住民ひとりひとりが、日常生活に変化があっても住み慣れた地域で安心した生活が続けられるように、地域全体で在宅生活を支えていくことを目指します。

高齢者の生活の変化

